

平成 23 年（2011 年）2 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 23 年 2 月 24 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	平良 識子 (社社連合)	1 那覇市療育センターについて 2 久茂地小学校の統廃合問題について	那覇市療育センターの早期拡充と療育体制の整備について、以下問う 1) 定員数及び現在通園する親子は何名か。また、待機児童の現状も踏まえ、人口比から望ましい施設規模はどれくらいか伺う (2) 常勤の保育士、臨床心理士、保健士を増員すべきである。特に臨床心理士は過労で常勤が不在であり、現在の利用者数を支えるには過酷な状況である。臨時職員の配置で足りるような現状ではない。それぞれの人数と、増員計画について伺う (3) 障がい児と保護者への公的支援の大きな役割を果たしてきた那覇市療育センター28年の経験と実績を踏まえ、今後も市直営でさらなる支援拡充と規模拡大を進めるべきである。見解を問う 市内小学校 36 校中、戦前から現在に至る学校は 8 校である。久茂地小学校は、その一つにあたり、同敷地に存在してきた歴史的な学校である。2010 年 10 月に市が示した「那覇市立学校適正配置計画（統合・分離）素案」では、久茂地小学校を廃校にするとなっており、久茂地小学校及び区域がもつ歴史的コミュニティが失われていくことになる。このことを踏まえ、以下問う (1) 久茂地小学校「跡地」の財産処分手続きはどうか、また再利用計画について地元住民に責任ある説明をしているか伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 おもろまち一丁目超高層建築開発計画について</p>	<p>(2) 2003年9月の那覇市立学校適正規模等審議会の答申では、「小規模校のデメリットを解消するためには、教育行政の積極的支援が望まれる」とされ、また、「答申の施策化による新しい学校づくり」では「コミュニティ・スクール」「インテリジェント・スクール」などの構想が打ち出されているが、本案策定にどのように反映されているか伺う</p> <p>(3) 現在文科省が進めている「スクール・ニューディール」構想推進事業として、久茂地小学校を存続させ「小規模特認校」に指定していく可能性について伺う</p> <p>(4) 公立小・中学校の統合は、昭和48年9月27日付文初財第431号文部省通知に基づいて実施されているが、それには、「小規模校として残置し充実する方が好ましい場合もあることに留意すること」とある。1月に実施された住民説明会において、十分な説明がなされたとは言いがたい。100年を刻む久茂地小学校の歴史性を踏まえ、結論ありきではなく、地域住民との十分な話し合いが必要であると考える。市長の見解を伺う</p> <p>ユネスコ世界遺産委員会は、フランスのモン・サン・ミッシェルがバッファゾーン以外の開発計画に懸念表明し、今後勧告や取り消しも検討される。ユネスコは「タブーは何もない」と発言しており、おもろまち一丁目の超高層建築物の開発計画によって首里城の世界遺産登録が取り消し勧告を受ける可能性がある。見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	坂井 浩二 (そうぞう)	<p>1 子ども行政について</p> <p>2 地域振興について</p>	<p>本市における、子ども行政のあり方全般について伺う</p> <p>(1) 今年度1月時点において、5歳児保育を希望する児童622人中96人が、本市の判断によって保育受け入れ困難とされた それを踏まえて2月上旬、保護者連合会が、「5歳児保育を希望する全園児の受け入れを要望する旨の陳情書」を本市に提出したが、その後の進捗状況を伺う</p> <p>(2) 本市が5歳児に対する幼稚園への誘導策を行う理由は何か伺う</p> <p>(3) 本市内の保育所(園)及び幼稚園において、児童受け入れの原則開所(園)時間及び週の受け入れ曜日をそれぞれ伺う</p> <p>(4) これだけ多くの5歳児・保護者が、保育園を希望している事実に対して、本市はどのような認識で本問題を捉えているのか伺う</p> <p>小禄泉原自治会(通称:琉球団地)地域の現状と課題について伺う</p> <p>(1) 当該地域は造成から45年余が経過しており、地域内通路は悪路と言わざるを得ない状況である 以前から住民が強く要望している市道認定を早急に行い、道路整備を進めるべきであるが、遅々として進まない理由は何故か伺う</p> <p>(2) 本市が掲げる協働のまちづくりの観点から鑑みた場合、高齢化の進行する当該地域の不便解消をどのように図っていく必要があるのか見解を伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 水産業の振興と経済活性化について	<p>本市における市の魚としてマグロが選定されたが、「なはマグロ(仮称)」と銘打ってブランド化し、内外に広くPRしてはどうか</p> <p>水産業の振興のみならず、本市内に立地する飲食業界の経済活性化のためにも必要と考えるが、当局の考えを伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	前泊美紀 (無所属)	<p>1 学校統廃合について</p> <p>2 協働のまちづくりについて</p>	<p>久茂地小学校と前島小学校の統廃合に関し、以下伺う</p> <p>去る1月16日に久茂地小学校で行われた「那覇市立学校適正配置計画（統合・分離）素案」に関する保護者・地域関係者説明会において市教育委員会は、「合意形成は今日がスタート」と述べた</p> <p>今後、具体的にはどのように合意形成を図っていくのか伺う</p> <p>(1) 那覇市における「協働」の定義は何か伺う</p> <p>(2) 小学校区コミュニティモデル事業について</p> <p>① 小学校区を基準とする意義と平成22年度の進捗状況、今後の取り組みについて伺う</p> <p>② 同事業の意義に鑑み、久茂地小学校区自治会の活動をどう評価するか伺う</p> <p>(3) 市民との協働による地区のまちづくり計画策定事業について、内容と特徴を伺う</p> <p>(4) 那覇市協働によるまちづくり推進基金積立金について、目的と積立額、具体的な使途を伺う</p> <p>(5) 協働大使活動支援センター設置の目的と経緯、設置場所、管理運営費用について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	我如古 一郎 (日本共産党)	<p>1 (仮称) 識名公園計画について</p> <p>2 聴覚障害者バリアフリーについて</p> <p>3 道路・交通行政について</p>	<p>(1) ワークショップでの意見交換の状況を伺う。大きな広場でなくても可能なパークゴルフ場を求める声もあるが、検討の中にはいつているか伺う</p> <p>(2) 公園や市民体育館へのアクセス道路を整備する必要がある。市民体育館前の信号がイベント時に大渋滞するなど、利用しやすい施設・公園にするためにも総合的な交通誘導策が必要ではないか伺う</p> <p>(3) 市道識名東線の市民体育館横の地点は、かなり狭くなっているが、拡張すべきではないか伺う</p> <p>(1) 聴覚障害者や難聴の方でも、集会所や公民館などで音楽や演劇、講演などに親しめるよう、補聴システムを導入すべきでないか伺う</p> <p>(2) 新しい市役所庁舎の本会議場傍聴席にこのシステムを導入すべきではないか伺う</p> <p>県道 222 号線バイパスの開通に伴う幾つかの弊害の改善について</p> <p>(1) 新真地交差点から識名に向かう側道から、県道 222 号線バス路線の本道に合流する地点が、夜は真っ暗であり交通安全の観点から街灯の設置が望まれる。見解を問う</p> <p>(2) 逆側の側道から、バイパスに合流する地点が、朝夕は渋滞し側道からの進入が困難になっている。新真地交差点の信号に左折矢印信号をつけるなど、渋滞緩和を求める声がある。また、開通に伴いバス停が移動になり、新真地交差点に新バス停が設置されたが、付近に雨風をしのぐ場が全くないため、屋根付きのバス停が必要である。対応と見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 まちなか居住促進政策について	<p>泉崎・牧志・久茂地・前島・壺屋など那覇の中心地で、少子高齢化の人口減少が顕著で、街の賑わいが失われつつある。そのような中で久茂地小学校の統廃合が提起され、地域住民の反発が起きている。中心市街地の人口はどのようになっているか。また、本市は街の空洞化にどのような対策を行っているか。見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	野原 嘉孝 (公明党)	<p>1 国保行政について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>3 交通安全対策について</p> <p>4 公園管理について</p>	<p>出産育児一時金の概要と医療機関への支払方法を伺う</p> <p>(1) 通学区域外の学校へ通学する児童・生徒数とその規定を伺う</p> <p>(2) 特定地域を緩衝地帯として通学区域が隣接する学校を選択することができないか伺う</p> <p>(3) 戦中・戦後の混乱期における義務教育未修了者への学習支援に対する財政支援措置の検討ができないか伺う</p> <p>(1) 防護柵の設置について地域から要望の上がある次の地域への対応状況を伺う</p> <p>① 泊小学校かどの交差点から中之橋手前までの両サイド</p> <p>② メディカルセンター交差点から泊小学校までの両サイド</p> <p>(2) 信号機と横断歩道の設置について次の地域の進捗状況を伺う</p> <p>① 銘苅小学校近くのとてんとう虫公園前交差点への信号機設置</p> <p>② 松川の市道真和志中央線の坂下交差点から田崎病院間での横断歩道と押しボタン式信号機の設置</p> <p>(1) 牧志公園の外灯設置または、照明の工夫についてその後の対応を伺う</p> <p>(2) 新都心公園グラウンド・ナイター照明のライトの調整はどうなっているか伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	湧川 朝渉 (日本共産党)	<p>1 教育行政について</p> <p>2 2010年度の学童クラブの予算確保について</p> <p>3 宇栄原南土地区画整理地域の側溝の整備について</p> <p>4 消防力の整備と予算措置について</p>	<p>那覇市の小学校と中学校における、法定配置教員数は、全て正式任用教職員で採用するためにも、教職員定数改善計画を早急に策定するように、2010年2月定例会の個人質問で行った。その後の対応について、当局の見解と対応を問う</p> <p>(1) 国への補助申請が遅れて、全てできなかった理由は何か、また責任はどこにあるか</p> <p>(2) その影響額は幾らか</p> <p>(3) 県はどのように対応して、那覇市としてはどのように対応するのか</p> <p>(1) 側溝整備の進捗状況について問う</p> <p>(2) 側溝整備に伴う、既存施設との段差や雨水の逆流等の改善は、市の責任で行うべきである。見解を問う</p> <p>(1) 6分30秒以内に到達できない地域を解消するためにも、消防署と出張所の整備の実施計画が実行できるように、財源の予算措置を行うべきである。見解を問う</p> <p>(2) 那覇市の救急車の出動件数とその類似都市平均について問う</p> <p>(3) 消防職員の法定定数に対する充足率をせめて全国平均までに改善するためにも、消防職員の定数を計画的に増やすべきである。見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	桑江豊 (公明党)	<p>1 教育行政について</p> <p>2 交通安全行政について</p> <p>3 消防行政について</p>	<p>文化財の保全について伺う</p> <p>(1) 「ヒジ川（ガー）ビラ」の歴史的価値</p> <p>(2) 「ヒジ川（ガー）ビラ」の現状</p> <p>(3) 保全へ向けての対策</p> <p>高齢運転者の交通安全対策について伺う</p> <p>(1) 県内高齢運転者による事故の現状</p> <p>(2) これまでの本市の取り組み</p> <p>(3) 「高齢者運転免許証自主返納支援事業」の導入</p> <p>「住宅用火災警報器」の普及について伺う</p> <p>(1) 本市の普及率</p> <p>(2) これまでの本市の取り組みと課題</p>
			<p>【答弁を求める者】</p> <p>市長、副市長、教育長、関係部長</p>

個人質問（2日目） 平成23年2月24日（木）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	山川 泰博 (民主党)	<p>1 公式サッカー場建設について</p> <p>2 平成23年度新規追加された事業について</p> <p>3 都市計画道路について</p> <p>4 安心子ども基金について</p>	<p>(1) サッカー少年たちの夢と熱意に応じて、平成23年度から、Jリーグの公式戦が開催可能な競技場の建設に取り組むとあるが、現在の状況と今後のスケジュールを伺う</p> <p>(2) 将来的に那覇軍港が返還された跡地利用としてサッカーや陸上競技場等のサブグラウンドとして複数面整備する構想はないか伺う</p> <p>(3) 沖縄県も総工費100億円以上の公式サッカー場建設計画をしているようだが、那覇市と沖縄県で協議をし、双方で予算を捻出することで、ベストなスタジアムが完成できると考えるが、当局の考えを伺う</p> <p>(1) 那覇市の魚「まぐろ」推進委託とはどのような事業か伺う</p> <p>(2) 中小企業事業者の県外・海外向け販路拡大支援とはどのような事業か伺う</p> <p>(3) 沖縄ウィンターリーグとはどのような事業か伺う</p> <p>長期未着手都市計画道路（20年以上）の固定資産税は、現在、土地評価の減価補正がなされていないと前回の答弁であったが、本来なら減価補正すべきではなかったのか。これまでの査定に問題はなかったか伺う</p> <p>認可保育園における安心子ども基金での老朽化施設の建て替えについて、平成23年度予算案では当初計画の2園整備となっているようだが、なぜ、3園にできないのか。今後の計画を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>